

平成30年度 第1回公立大学法人公立鳥取環境大学教育研究審議会 議事要旨

- 日 時 平成30年6月26日(火) 13:30～15:55
- 場 所 大会議室(本部講義棟3階)
- 出席者 江崎信芳委員、宇佐美誠委員、尾室高志委員、片木威委員、田中仁成委員、今井正和委員、遠藤由美子委員、矢野順治委員、横山伸也委員、吉永郁生委員、齊藤明紀委員、張漢賢委員 [12名/15名]
- 欠席者 中島廣光委員、山本仁志委員、小林朋道委員

冒頭に学長の挨拶があり、その後、新任の委員がおられるため、各委員が自己紹介を行った。
また、副理事長から、第2期中期目標・中期計画期間の開始にあたり、本学がおかれている状況や本学が掲げている計画に対する取組み状況等についての説明があった。

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

2 議長の職務代理者の事前指名について

学長から、教育研究審議会規程に基づき、学長に事故があったときの議長の職務代理者については今井副学長が指名され、また今井副学長に事故があったときの議長の職務代理者については遠藤副学長が指名された。

3 審議事項

(1) 平成29事業年度に係る業務の実績について

事務局から、平成29事業年度に係る業務の実績について説明があり、原案のとおり承認された。

(2) 平成31年度入試概要について

事務局長から、平成31年度入試概要について説明があり、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・定員を増やすとか、県内枠を増やすとかについては、大学のレベルが下がりがねないので注意していただきたい。
- ・学生の入試状況、4年間の成績、卒業後の就職先等の細かなデータを持っているので、匿名化して、分析するべきである。
→ 言われるとおり出来るので、取り組みたい。
- ・定員増について、一般入試で定員を増やすと大学のレベルの低下の懸念があるので注意していただきたい。
→ 単に定員を増やすといい結果を出さないこともあるので、幅広く検討していきたい。

(3) 学長選考会議委員の選任について

(報告事項のあとに、学長退席の上、審議を行なった。)

今井副学長から、学長選考会議委員の選任について説明があり、学長選考会議委員に今井委員、小林委員、中島委員が推薦され、承認された。

4 報告事項

(1) 平成29年度決算について

事務局長から、平成29年度決算について報告があった。

(2) 平成30年度第1回補正予算について

事務局長から、平成30年度第1回補正予算について報告があった。

(3) 翌年度以降の債務負担行為について

事務局長から、翌年度以降の債務負担行為について報告があった。

(4) 中央大学、鳥取県との連携協定について

事務局から、中央大学、鳥取県との連携協定について報告があった。

(5) 公立大学法人公立鳥取環境大学職員就業規則等の一部改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学職員就業規則等の一部改正について報告があった。

(6) 近況報告

事務局から、入試、就職活動など大学の近況について報告があった。

5 閉会